

別海町議会会議録

第3号（令和4年9月16日）

○議事日程

- | | |
|-------|--|
| 日程第 1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程第 2 | 常任委員会付託事件審査結果報告
(1) 総務文教常任委員会付託事件
(町長提出議案第69号) |
| 日程第 3 | 特別委員会付託事件審査結果報告
(1) 予算決算審査特別委員会付託事件
(町長提出議案第65号、議案第66号、議案第67号、議案第68号)) |
| 日程第 4 | 各議案の討論・採決
(1) 予算決算審査特別委員会付託事件
(町長提出議案第65号、議案第66号、議案第67号、議案第68号)
(2) 別海町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の制定について
(町長提出議案第69号)
(3) 別海町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第70号)
(4) 別海町生涯学習センター設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(町長提出議案第71号)
(5) 人権擁護委員候補者の推薦について
(町長提出諮問第1号)
(6) 人権擁護委員候補者の推薦について
(町長提出諮問第2号)
(7) 人権擁護委員候補者の推薦について
(町長提出諮問第3号)
(8) 別海町固定資産評価審査委員会委員の選任について
(町長提出同意第2号)
(9) 別海町固定資産評価審査委員会委員の選任について
(町長提出同意第3号) |

(10) 別海町固定資産評価審査委員会委員の選任について
(町長提出同意第4号)

(11) 別海町教育委員会委員の任命について
(町長提出同意第5号)

日程第 5	発議第 6 号	生産資材高騰に関する意見書案
日程第 6	発議第 7 号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書案
日程第 7		議員派遣の件
日程第 8		委員会の閉会中の継続調査の件

○会議に付した事件

日程第 1	会議録署名議員の指名
日程第 2	常任委員会付託事件審査結果報告 (1) 総務文教常任委員会付託事件 (町長提出議案第69号)
日程第 3	特別委員会付託事件審査結果報告 (1) 予算決算審査特別委員会付託事件 (町長提出議案第65号、議案第66号、議案第67号、議案第68号))
日程第 4	各議案の討論・採決 (1) 予算決算審査特別委員会付託事件 (町長提出議案第65号、議案第66号、議案第67号、議案第68号)) (2) 別海町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の制定について (町長提出議案第69号) (3) 別海町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定について (町長提出議案第70号) (4) 別海町生涯学習センター設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (町長提出議案第71号) (5) 人権擁護委員候補者の推薦について (町長提出諮問第1号) (6) 人権擁護委員候補者の推薦について (町長提出諮問第2号) (7) 人権擁護委員候補者の推薦について (町長提出諮問第3号) (8) 別海町固定資産評価審査委員会委員の選任について (町長提出同意第2号)

(9) 別海町固定資産評価審査委員会委員の選任について
(町長提出同意第3号)

(10) 別海町固定資産評価審査委員会委員の選任について
(町長提出同意第4号)

(11) 別海町教育委員会委員の任命について
(町長提出同意第5号)

日程第 5	発議第 6 号	生産資材高騰に関する意見書案
日程第 6	発議第 7 号	国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書案
日程第 7		議員派遣の件
日程第 8		委員会の閉会中の継続調査の件

○出席議員（15名）

1 番 宮 越 正 人	2 番 横 田 保 江
3 番 田 村 秀 男	4 番 小 椋 哲 也
5 番 外 山 浩 司	7 番 木 嶋 悦 寛
8 番 松 壽 孝 雄	9 番 今 西 和 雄
10 番 小 林 敏 之	11 番 瀧 川 榮 子
12 番 松 〆 政 勝	13 番 中 村 忠 士
14 番 佐 藤 ・ 雄	副議長 15 番 戸 田 憲 悦
議 長 16 番 西 原 浩	

○欠席議員（1名）

6 番 大 内 省 吾

○出席説明員

町 長 曾 根 興 三	副 町 長 佐 藤 次 春
教 育 長 登 藤 和 哉	総 務 部 長 浦 山 吉 人
福 祉 部 長 今 野 健 一	産 業 振 興 部 長 門 脇 芳 則
建 設 水 道 部 長 伊 藤 一 成	教 育 部 長 山 田 一 志
会 計 管 理 者 中 村 公 一	病 院 事 務 長 三 戸 俊 人
農 業 委 員 会 事 務 局 長 内 山 宏	選 挙 管 理 委 員 会 書 記 長 伊 藤 輝 幸
総 務 部 次 長 伊 藤 輝 幸	福 祉 部 次 長 干 場 み ゆ き
福 祉 部 次 長 入 倉 伸 顕	産 業 振 興 部 次 長 佐 々 木 栄 典
教 育 部 次 長 宮 本 栄 一	生 涯 学 習 セ ン タ ー 長 他 新 堀 光 行
総 務 課 長 伊 藤 輝 幸	総 合 政 策 課 長 寺 尾 真 太 郎
ふるさと応援・情報推進室長 松 本 博 史	財 政 課 長 〆 川 具 哉
税 務 課 長 竹 中 利 哉	防 災 交 通 課 長 麻 郷 地 聡
尾 岱 沼 支 所 長 他 大 坂 恒 夫	福 祉 課 長 干 場 み ゆ き
介 護 支 援 課 長 高 橋 勇 樹	町 民 課 長 皆 川 学
町民保健センター兼母子健康センター長 入 倉 伸 顕	管 理 課 長 松 田 勝 広
建 築 住 宅 課 長 川 畑 智 明	事 業 課 長 外 石 昭 博
上 下 水 道 課 長 谷 村 将 志	上 下 水 道 課 技 術 長 袴 田 充 輝
監 査 委 員 事 務 局 長 千 葉 宏	学 務 ・ ス ポ ー ツ 課 長 他 宮 本 栄 一

学校教育課長他 池 田 卓 也
生涯学習センター長他 新 堀 光 行

生涯学習課長他 福 原 義 人
図 書 館 長 他 堺 啓

○議会事務局出席職員

事 務 局 長 干 場 富 夫

主 幹 入 田 浩 明

○会議録署名議員

7 番 木 嶋 悦 寛

8 番 松 壽 孝 雄

9 番 今 西 和 雄

◎開議宣告

○議長（西原 浩君） おはようございます。

会議に入ります前に申し上げます。

本日の会議は、町制施行 50 周年記念動画の撮影を許可しておりますので、申し上げます。

ただいまから 5 日目の会議を開きます。

ただいま出席している議員は 15 名であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

なお、欠席議員は 6 番大内議員であります。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

◎日程第 1 会議録署名議員の指名

○議長（西原 浩君） 日程第 1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 126 条の規定により議長において指名いたします。

7 番木嶋議員。

○7 番（木嶋悦寛君） はい。

○議長（西原 浩君） 8 番松壽議員。

○8 番（松壽孝雄君） はい。

○議長（西原 浩君） 9 番今西議員。

○9 番（今西和雄君） はい。

○議長（西原 浩君） 以上、3 名を指名いたします。

◎日程第 2 常任委員会付託事件審査結果報告

○議長（西原 浩君） 日程第 2 常任委員会に付託しました議案の審査結果の報告を議題といたします。

総務文教常任委員会に付託いたしました議案第 69 号の審査結果について、報告を求めます。

○総務文教常任委員長（木嶋悦寛君） はい。

○議長（西原 浩君） 総務文教常任委員長。

○総務文教常任委員長（木嶋悦寛君） はい。

令和 4 年 9 月 12 日開催の第 3 回定例会 1 日目において、総務文教常任委員会に付託のありました議案第 69 号別海町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の制定についての審査結果について、御報告申し上げます。

本議案につきましては、9 月 14 日、全委員出席の下、委員会を開催し、関係部課長の出席を求め、慎重に審議を行い、同日委員会として討論・採決に至ったものであります。

本条例は、別海町過疎地域持続的発展市町村計画における産業振興の施策において、産業振興促進地域と振興すべき業種を定め、固定資産税の課税免除を行うことで、対象となる業種の施設整備等を促し、産業振興に資することとしていることから、固定資産税の課税免除を行うため、免除の特例を設けることを目的に必要な事項を定めたものであり、細部にわたり慎重な審査を行い、概ね適正に成文化がなされていることを確認しました。

慎重な審議の結果、本条例の制定は、別海町過疎地域持続的発展市町村計画における産業の振興促進に資するために必要であり、委員全員による採決では、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定された次第であります。

以上をもって、総務文教常任委員会に付託されました事件の審査結果報告といたします。

○議長（西原 浩君） 委員長報告が終わりましたので、委員長報告に対する質疑をお受けいたします。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

◎日程第3 特別委員会付託事件審査結果報告

○議長（西原 浩君） 日程第3 特別委員会に付託しました議案の審査結果の報告を議題といたします。

ここでお諮りします。

予算決算審査特別委員会に付託し審査されました議案第65号から議案第68号までの4件につきましては、全員をもって構成した予算決算審査特別委員会で審査を行ったことから、委員長の報告は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、委員長の報告は省略することに決定しました。

◎日程第4 各議案の討論・採決

○議長（西原 浩君） 日程第4 各議案の討論・採決を行います。

令和4年度各会計補正予算の採決に入る前にお諮りします。

本件は、全議員で構成する予算決算審査特別委員会で、質疑、討論・採決が行われておりますので、討論は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、令和4年度各会計補正予算の討論は省略することに決定しました。

それでは、令和4年度各会計補正予算の採決に入ります。

初めに、議案第65号令和4年度別海町一般会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第65号は、原案のとおり可決されました。

議案第66号令和4年度別海町介護保険特別会計補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第66号は、原案のとおり可決されました。
議案第67号令和4年度別海町水道事業会計補正予算を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第67号は、原案のとおり可決されました。
議案第68号令和4年度別海町下水道等事業会計補正予算を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第68号は、原案のとおり可決されました。
議案第69号別海町過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の制定についての討論に入ります。
討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。
本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第69号は、原案のとおり可決されました。
議案第70号別海町重度心身障害者及びひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。
討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。
本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第70号は、原案のとおり可決されました。
議案第71号別海町生涯学習センター設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例の制定についての討論に入ります。
討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。
本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、議案第71号は、原案のとおり可決されました。
諮問第1号人権擁護委員候補者の推薦についての討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本件については、適任ということで御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、諮問第1号については、適任という意見を付することに決定されました。

諮問第2号人権擁護委員候補者の推薦についての討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本件については、適任ということで御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、諮問第2号については、適任という意見を付することに決定されました。

諮問第3号人権擁護委員候補者の推薦についての討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本件については、適任ということで御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、諮問第3号については、適任という意見を付することに決定されました。

同意第2号別海町固定資産評価審査委員会委員の選任についての討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第2号は、原案のとおり同意されました。

同意第3号別海町固定資産評価審査委員会委員の選任についての討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第3号は、原案のとおり同意されました。

同意第4号別海町固定資産評価審査委員会委員の選任についての討論に入ります。
討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第4号は、原案のとおり同意されました。

同意第5号別海町教育委員会委員の任命についての討論に入ります。
討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 討論を終わります。

これから採決いたします。

本案は、原案のとおり同意することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、同意第5号は、原案のとおり同意されました。

◎委員会付託省略の議決

○議長（西原 浩君） ここでお諮りします。

本定例会に提出されております発議第6号及び発議第7号の2件については、会議規則第39条第3項の規定に基づき、委員会の付託は省略したいと思います。

これに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第6号及び発議第7号の2件については、委員会の付託は省略することに決定いたしました。

◎日程第5 発議第6号

○議長（西原 浩君） 日程第5 発議第6号生産資材高騰に関する意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○8番（松壽孝雄君） 議長。

○議長（西原 浩君） 8番松壽議員。

○8番（松壽孝雄君） 生産資材高騰に関する意見書案の内容について、御説明を申し上げます。

世界をめぐる情勢では、新型コロナウイルス収束後の需要回復を見込んだ原油等の価格上昇やロシアによるウクライナ侵攻の長期化などで、生産資材や穀物相場の高騰が続いており、各国では国民生活に必要な食料の安定供給を図る食料安全保障を最重要課題とし

て、自国の食料生産政策を強化をしております。

こうしたなか、我が国においては、２０２０年３月に新たな「食料・農業・農村基本計画」を策定し、２０３０年度までに食料自給率を４５％に引き上げる目標を掲げているものの、２０２０年の自給率は過去最低の３７％と依然として低い状態にあります。

一方、農村地域では、高齢化と人口減少等が加速化するなか、近年多発する異常気象などの自然災害により食料生産の基盤が弱まっています。さらには、コロナ禍による農畜産物の需要減退と在庫増大で需給環境が悪化するなか、食料生産に欠かせない燃油や肥料、飼料など生産資材価格が高騰を続け、特に肥料は大幅な値上げにより農業経営を圧迫させる危機的状況にあります。また、我が国は食料とエネルギーを海外に依存していることから、輸入食料品等の値上げが相次ぎ、国民生活にも多大な影響を及ぼしております。このため、食料の安定供給を図る観点からも、食料自給率向上に向けて国内農業の生産基盤を強化するとともに、再生産と所得を確保する新たな政策の強化が急務となっています。

よって、国においては、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望します。

１、ウクライナ情勢や円安基調等によって、燃油・肥料・飼料など価格の高騰が続いており、農業経営を圧迫していることから、将来にわたって安心して営農ができるよう、農家負担の軽減を図る生産資材高騰対策を講ずること。

２、混迷する世界情勢を踏まえ、過度に輸入依存している現状から脱却し、自国の食料を自国で生産・消費できる幅広い政策を構築するため、食料自給率向上・生産基盤の強化、再生産可能な所得補償政策など新たな食料安全保障政策と予算を確保すること。

発議第６号生産資材高騰に関する意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第１４条第１項及び第２項の規定により提出します。

令和４年９月１６日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、松壽孝雄。

賛成者、同小林敏之、同今西和雄、同戸田憲悦、同木嶋悦寛。

なお、意見書の朗読については、先ほどの提案理由と同様のため割愛いたします。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

令和４年９月１６日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、農林水産大臣。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○議長（西原 浩君） 発議第６号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第6号は原案のとおり可決されました。

◎日程第6 発議第7号

○議長（西原 浩君） 日程第6 発議第7号国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書案を議題といたします。

内容について説明を求めます。

○15番（戸田憲悦君） はい。

○議長（西原 浩君） 15番戸田議員。

○15番（戸田憲悦君） 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書案の内容について、御説明申し上げます。

北海道は、豊かで美しい自然環境に恵まれ、広大な大地と海に育まれた豊富で新鮮な食を強みに我が国の食料供給を担うとともに、本道特有の歴史・文化や気候風土などを有しており、こうした北海道ならではの独自性や優位性を生かしながら、将来にわたって持続可能な活力ある北海道の実現を目指しています。

こうした中、社会資本整備を取り巻く環境は、激甚化・頻発化する自然災害や日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震等のリスク増大のほか、今後一斉に更新期を迎える橋梁などの公共施設の老朽化など、様々な課題を抱えております。

今後は、北海道の強みである「食」や「観光」に関連する地域が持つ潜在力が最大限発揮されるよう、平常時・災害時を問わない北海道を支える基盤の確立に向け、防災・減災、国土強靱化に資する社会資本の整備を図ることが必要であります。

こうした中、地方財政は依然として厳しい状況にあることから、国と地方の適切な役割分担のもと、防災・減災、国土強靱化に必要な予算を安定的かつ継続的に確保することが重要です。

よって、国においては、次の事項について特段の措置を講ずるよう強く要望します。

1、国土強靱化に資する社会資本の整備・管理が長期安定的に進められるよう、公共事業関係予算の所要額を確保するとともに、地域の実態に鑑み予算を重点配分すること。

2、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を計画的に進めるために必要な予算・財源を確保するとともに、継続的・安定的に国土強靱化の取組を進めることが重要であることから、5か年加速化対策後も予算・財源を通常予算とは別枠で確保し継続的に取り組むこと。

3、新広域道路交通計画に基づき、高規格道路については、着手済み区間の早期開通、未着手区間の早期着手及び暫定2車線区間の4車線化といった機能強化を図ること。また、高規格道路と並行する国道とのダブルネットワークの構築や道路の防災対策・無電柱化などによるリダンダンシーの確保を図ること。

4、橋梁、トンネル、舗装等の老朽化対策を推進するため、点検・診断・補修などのメンテナンスサイクルを確立し、予防保全を含む戦略的な維持管理・更新事業を行うための技術的支援の拡充を図ること。

5、地域の安全な暮らしや経済活動を支える基盤づくりのため、通学路の交通安全対策などの道路整備や除排雪を含む年間を通じた維持管理の充実が図られるよう、必要な予算を確

保すること。

6、維持管理に活用可能な交付金制度を創設するとともに、公共施設の長寿命化について、すべての管理施設の点検や診断、補修、更新が交付対象となるよう採択要件を緩和するなど、地方負担の軽減を図ること。

7、冬期における円滑な交通確保のため、除排雪に必要な予算を確保するとともに、老朽化が進行している除雪機械等の計画的な更新・増強が可能となるよう財政支援を強化すること。

8、日本海溝・千島海溝周辺型地震に備え、避難施設、避難路などの整備及び津波対策緊急事業について、必要な予算の確保、地方負担を軽減する財政支援の充実強化を図ること。

9、堤防整備、ダム建設・再生などの対策をより一層加速するため、粘り強い堤防の整備に関する交付金制度の拡充や準用河川改修の事業要件緩和、小規模河川改修に対応した財政、技術支援制度の創設など、「流域治水」の取組に必要な財政支援を更に強化すること。

10、災害発生時の迅速かつ円滑な復旧等のため、北海道開発局及び開発建設部の人員体制の充実・強化を図ること。

発議第7号国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書案。

上記の議案を、別紙のとおり別海町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出します。

令和4年9月16日、別海町議会議長、西原浩殿。

提出者、別海町議会議員、戸田憲悦。

賛成者、同小林敏之、同今西和雄、同松壽孝雄、同木嶋悦寛。

なお、意見書の朗読については、先ほどの提案理由と同様のため割愛をいたします。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年9月16日、北海道野付郡別海町議会議長、西原浩。

意見書提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、国土交通大臣、国土強靱化担当大臣。

以上であります。

御審議の上、議員各位の御賛同により、御決定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以上です。

○議長（西原 浩君） 発議第7号の内容説明が終わりましたので、本件の質疑を行います。

質疑に入ります。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 質疑を終わります。

これから、討論に入ります。

討論ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） これで、討論を終わります。

これから、採決いたします。

本案は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、発議第7号は原案のとおり可決されました。

◎日程第7 議員派遣の件

○議長（西原 浩君） 日程第7 議員派遣の件を議題といたします。

内容については、お手元に配付のとおりであります。

お諮りします。

議員派遣については、お手元に配付のとおり派遣することに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、お手元に配付のとおり派遣することに決定いたしました。

◎日程第8 委員会の閉会中の継続調査の件

○議長（西原 浩君） 日程第8 委員会の閉会中の継続調査の件を議題といたします。

各委員長から委員会において調査中の事件について、会議規則第75条の規定によりお手元に配りました申出書のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。

各委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（西原 浩君） 異議なしと認めます。

したがって、各委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

◎閉会宣告

○議長（西原 浩君） これで、本日の日程は、全て終了いたしました。

会議を閉じます。

令和4年第3回別海町議会定例会を閉会いたします。

閉会 午前10時31分

◎町長挨拶

○議長（西原 浩君） 町長挨拶。

○町長（曾根興三君） 議員の皆様方におかれましては、本定例会に提案をいたしました案件につきまして、慎重に御審議をいただき、全ての案件に御決定を賜りましたことを、心から御礼を申し上げます。

また、本定例会で認定に付しました令和3年度各会計決算につきましては、今後、特別委員会において審査いただくことになります。

小椋委員長をはじめ、委員の皆様には、大変お忙しい中ではありますけれども、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、定例会初日の行政報告でも申し上げましたけれども、秋の恒例イベントであります産業祭、パイロットマラソン大会が、本年、いずれも3年ぶりに開催されます。

第53回となります別海町産業祭は、明日9月17日に例年よりも規模を縮小しまして、午前10時から午後3時までの1日の日程で開催いたします。

コロナウイルスの影響が依然として心配されておりますところではありますが、対策

をしっかりと講じた上で、来場される皆様に楽しんでいただける内容となっておりますので、議員の皆様方におかれましても、ぜひ、足をお運びいただき、別海町の秋の味覚を堪能していただきたいと思います。

一方、10月2日には、本町のスポーツイベントとして最大規模である第44回別海町パイロットマラソンを開催いたします。

申込者数は、フルマラソンが前回41回大会よりも407名少なくなりまして、863名となっております。また、5キロは179名少なくなりまして253名、フル・5キロ合わせて586名減少となりましたけれども、全部で1,116名のエントリーとなっております。

釧路地方陸上競技協会をはじめ、多くの関係機関、多数のボランティアの方々の御協力をいただきまして、歴史ある大会を成功させたいと考えておりますので、議員の皆様方にも、ぜひ、沿道から声援を送っていただければ幸いと願っております。

次に、菊と緑の会 in べつかいのお知らせです。

第39回目となります菊と緑の会を、今年は友好都市である枚方市等から女性4名を迎えて、10月7日から10日までの日程で開催いたします。

昨年開催いたしました菊と緑の会では、4組の方々がカップルとなりまして、そのうち2組につきましては、現在も順調にお付き合いが続いていると聞いております。

ぜひ、今年の菊と緑の会でも素敵な出会いにより、多くのカップルが誕生することを願っているところでございます。

既に、議員の皆様には御案内をさせていただいておりますけれども、10月23日に町制施行50周年記念式典及び生涯学習センター落成記念式典を開催いたします。

この晴れの日を、多くの関係者の皆様とともにお祝いをしたいと願っておりますので、出席の方をよろしくお願い申し上げます。

なお、翌24日には、本町の友好都市であります枚方市及び枚方市を軸としまして、友好都市関係にあります四万十市及び名護市の各市長、それから議長で構成する友好都市サミット、これを生涯学習センターを会場に開催することを併せて御報告を申し上げます。

次に、今年度の防災訓練の実施状況についてでございます。

今、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震がいろいろ話題となっておりますけれども、今年度は、これまで町内で12回にわたり各小中学校や学校区運営協議会、連合町内会等と、防災学習や防災訓練を行っておりまして、来月10月には、西春別駅前地区、中春別地区において自主防災組織主催によります、防災訓練を計画しております。

同様に、10月中には、海岸地区であります本別海、床丹、走古丹地区防災訓練を千島海溝型地震津波を想定して計画をしております。

8月に実施しました尾岱沼地区の防災訓練と合わせまして、年度内に全ての海岸地区におきまして、防災訓練が実施される予定でございます。

これらの取組によりまして、日頃から備えや心構えに対するさらなる意識の向上につなげていきたいと考えておりますので、御理解をよろしくお願い申し上げます。

最後に、今後の議会の開催についてでございます。

行政報告でも申し上げましたけれども、オミクロン株対応ワクチンの追加接種に関しまして、国の方針の決定によっては、関係予算の計上に係る臨時会の招集を予定しております。

詳細が決まり次第お知らせさせていただきますので、議員の皆様方におかれましては、日程の調整をいただき、御参集賜りますようお願い申し上げます。

以上、申し上げます、閉会に当たっての御挨拶とさせていただきます。
ありがとうございました。

○議長（西原 浩君） 皆様、大変御苦労さまでした。

上記は、地方自治法第 1 2 3 条の規定により会議の次第を記載したものである。

令和 年 月 日

署 名 者

別海町議会議長

議 員

議 員

議 員